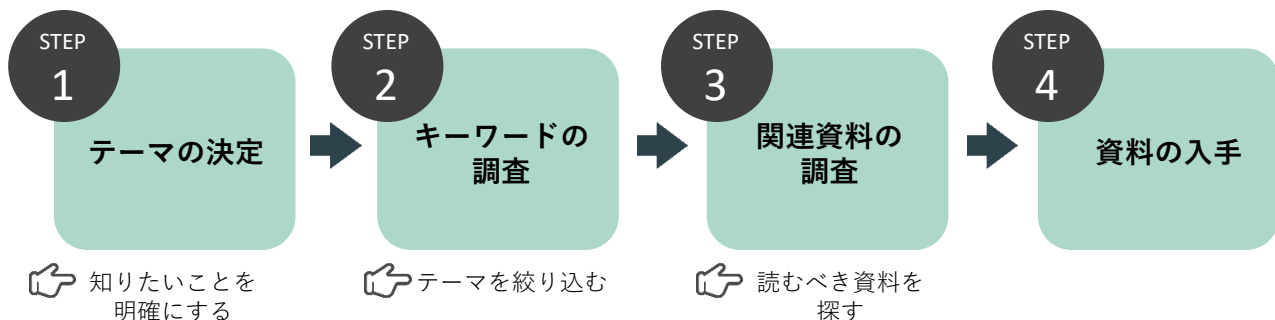


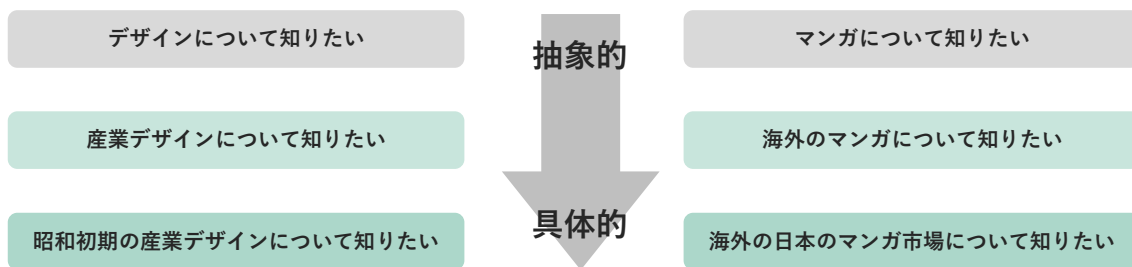
レポート・論文作成のための資料収集方法



STEP
1

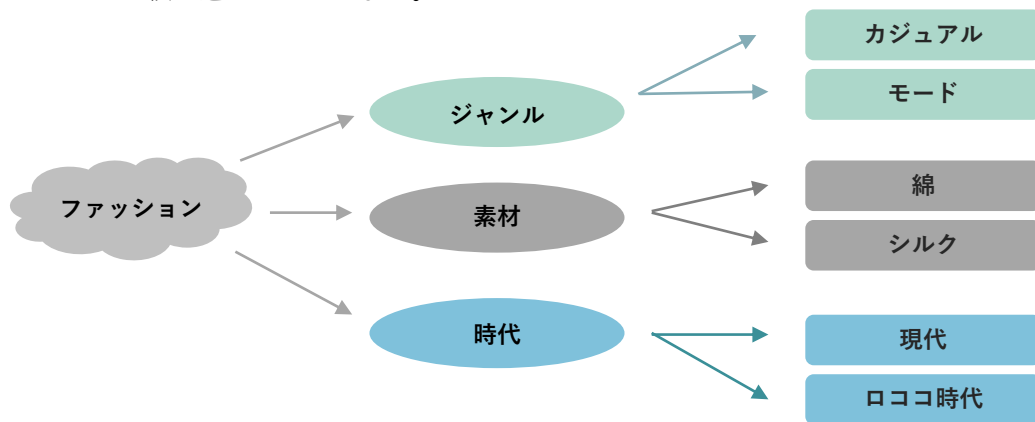
テーマの決定 ▶ 知りたいことを明確にする

テーマが抽象的なままでは、論文を完成させることができません。時代、地域、人物、技法、社会的影響などの側面から絞り込み、より具体的なテーマを設定しましょう。



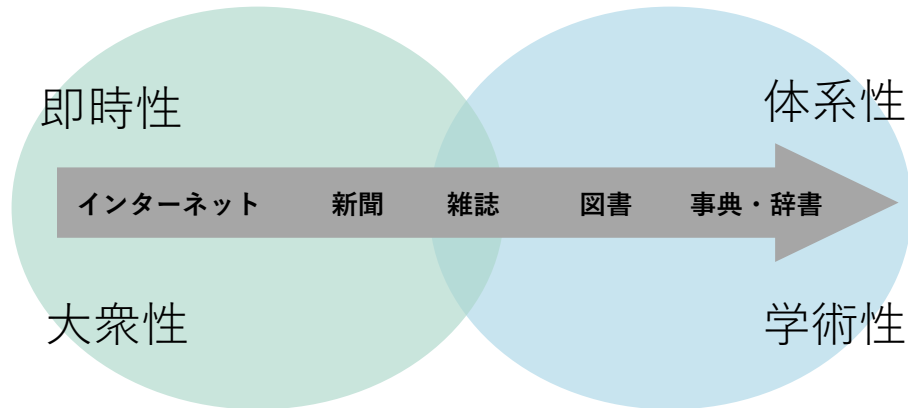
テーマの決め方 ▶ キーワードを書き出してみる

・興味のある事柄から関連キーワードを書き出し、一つ選んだり組み合わせたりしてテーマを絞り込んでみましょう。



1. 情報源の特性を知る

情報は発信者や発信時期によってその特性が大きく異なります。効率よく情報収集をするには、目的に合った情報媒体を使い分け、それぞれの媒体の信頼性を見極めることが重要です。



2. 事典を調べる

▶背景や通説を調べる

同じキーワードで複数の事典の内容を比較してみましょう。重要なポイントが明確になり、新たな視点・切り口が見つかる場合があります。

▶関連語を調べる

類語や関連語を調べることによって、キーワード間の関連性を認識できます。また、論文執筆における焦点が明確になるとともに、展開の材料を得ることができます。



ジャパンナレッジ【学内アクセス限定】

様々な事典・辞書に加えて、時事や企業情報、文学全集まで一度に検索が可能なデータベースです。異分野の事典からも関連語をすばやく調べることができます。
※当センターHP>[データベース一覧](#)>ジャパンナレッジ から利用ください。
※学内LANに接続されているパソコンから利用可能

3. インターネットで調べる

▶「『誰が』『どんな目的で』発信しているか」「いつ更新されている情報か」を確認する。

▶ 政府機関、自治体、研究機関(大学・研究所)による情報を優先する。

▶「Wikipedia」など執筆者を限定しない情報源については、必ず図書資料で裏付けを取る。



学習・制作・研究に使えるリンク集

当センターのHP内で、学習に役立つウェブサイトを目的別にまとめています。信頼度の高い学術機関、美術系団体、企業のサイトを中心にまとめられているため、正確な情報収集に役立ちます。
※当センターHP>学習情報>[学習・制作・研究に使えるリンク集](#) から利用ください。

1. 図書を探す

図書からは、体系的でまとまった情報を得ることができます。論文執筆の際は、入門的な概説書から専門書・研究書まで、幅広く読んでみるのが重要です。本学の蔵書は芸術文化情報センターホームページの蔵書検索システム(OPAC)で検索が可能です。



国立国会図書館サーチ(国立国会図書館)

国立国会図書館の所蔵資料やデジタル資料を検索したり、国立国会図書館と連携している全国の図書館の所蔵資料も検索できます。
※<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>から利用ください。

2. 論文・雑誌記事を探す

論文・雑誌記事は、図書に比べて新しい研究結果や細分化されたテーマが取り上げられている点が特徴です。最新の研究動向について知りたいときに便利です。論文タイトルだけでなく、その収録誌名と収録号数、掲載ページ数も必ず調べましょう。



CiNii Research (国立情報学研究所)

論文だけでなく、機関リポジトリ等の研究データやKAKENの研究プロジェクト情報など、様々な情報を横断検索できます。論文のみで絞り込むことも可能。ヒットした論文情報の中には本文を読めるものもあります。※<https://cir.nii.ac.jp/>から利用ください。

3. 新聞記事を探す

新聞は、現在や過去のできごとに関する「事実確認」をしたいときに有効です。ただし、報道内容は日々更新されるため時系列に記事を追っていく必要があります。



朝日新聞クロスサーチ【学内アクセス限定】

1979年(明治12)の創刊から今日までの記事と広告が検索できます。
※当センターHP>[データベース一覧](#)>朝日新聞クロスサーチ から利用ください。
※学内LANに接続されているパソコンから利用可能



明治・大正・昭和の読売新聞<CD-ROM>

1874年(明治7)の創刊から昭和期までの記事と広告が検索できます。
(昭和期は1970年12月31日まで収録)
※当センター来館時にカウンターへ申し出てください。(館内利用のみ)

4. 参考文献情報を参照する

▶事典



事典には関連分野における基本文献が示されています。何を読むべきか迷ったときは、参考に見てみましょう。

▶図書・論文



研究の参考となる図書・論文を見つけたら、巻末の参考文献リストや注記を参照しましょう。そこから芋づる式に関連文献を見つけていくことができます。

1. 探し方の手順

読みたい図書・雑誌が
芸術文化情報センターにあるか確認する
(本学蔵書検索OPAC)

あった

資料を読む
・借りる

なかった

◆近くの公共図書館のホームページで蔵書を検索する

公共図書館は誰でも入館可能です。
まず最寄の都道府県・市区町村の図書館の蔵書を検索してみましょう。

なかった

◆全国の大学図書館の蔵書を検索する < CiNii Books >

CiNii Booksで全国の大学図書館の蔵書を検索できます。
近所の大学に所蔵されていないかを確認してみましょう。
※CiNii Books は<https://ci.nii.ac.jp/books/>から利用してください。

2. 他大学の蔵書を利用する (相互利用サービス)

探している資料が芸術文化情報センターに無い場合は、他大学の蔵書を「訪問利用」「コピーの入手」「資料の借用」の方法で利用することができます。



近所の大学にあった！
直接見に行きたい。



紹介状による訪問閲覧

当センターが発行する紹介状を持参して訪問



論文・記事のコピーだけ
入手できたらいい。



コピーの入手

所蔵館からコピーを取り寄せ【有料】



近くにはなかった。
購入は難しいので取寄せて
読みたい。



資料の借用

図書を当センターに取寄せて閲覧【有料】

3. 調べ方を聞く (レファレンスサービス)

当センターでは、研究を進めるうえでの資料収集に関する疑問や文献調査の相談を受付しています。欲しい資料の入手方法が分からない時などお気軽にご相談ください。



各サービスの詳細・申込方法は芸術文化情報センターホームページの「利用案内」を参照してください。

・芸術文化情報センターHP <https://acic.kyoto-art.ac.jp/>